

製品名: BRAT1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01735**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 88 kDa; Observed MW: 88 kDa

抗原情報

遺伝子名	BRAT1
別名	BRCA1-associated ATM activator 1; BRCA1-associated protein required for ATM activation protein 1
遺伝子 ID	221927
SwissProt ID	Q6PJG6
免疫原	ヒト BRAT1 の組み換えタンパク質

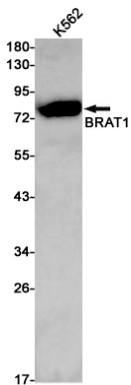
背景

DNA 損傷応答に関与し、電離放射線 (IR) ストレス後のリン酸化状態を調節することで、ATM、SMC1A、PRKDC キナーゼを活性化します (PubMed:16452482、PubMed:22977523)。ミトコンドリア機能と細胞増殖の調節に関与します (PubMed:25070371)。MTOR および MTOR 関連タンパク質のタンパク質安定性、ならびに成長因子による細胞周期の進行に必要です (PubMed:25657994)。

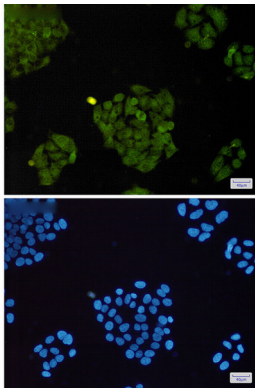
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



BRAT1 抗体を使用した K562 溶解物中の BRAT1 のウエスタンブロット分析。



BRAT1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の BRAT1 (緑) の免疫細胞化学分析